

クローズアップ



建物外観

OIT 梅田タワー

関川 和馬

(Kazuma Sekikawa)

三菱電機エンジニアリング株式会社
SE 事業部昇降機技術部

1. はじめに

OIT梅田タワーは、大阪工業大学や摂南大学などを運営する学校法人常翔学園が、学園創立100周年に向けた記念事業の一環として建設した都市型高層キャンパスです。

大阪の交通の中心地である梅田に立地した本建物は、梅田地下街と接続しています。

建物内には、大阪工業大学の新設学部である「ロボティクス&デザイン工学部」が入ります。大学キャンパスの他に、講演会や音楽イベントに利用可能な「常翔ホール」、レストランなどがあり、「産、官、学、民」の交流拠点として幅広く利用されることを目指しています。

2. 建物概要

所在地：大阪府大阪市北区茶屋町1番45号

建築主：学校法人 常翔学園

設計・監理：服部・石本・安井設計監理共同企業体

施工：西松建設株式会社

建築用途：学校（大学）

敷地面積：4,648.34㎡

建築面積：2,416.21㎡

延床面積：31,289.88㎡

構造：鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造

階床数：地下2階、地上21階

建屋高、軒高：125.15m

工期：2014年3月～2016年10月

竣工日：2016年10月27日

開学日：2017年4月

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター9台、エスカレーター6台の計15台が設置されています。

各エレベーター用途は、大学キャンパス用として乗用5台と人荷用兼非常用（車いす用）1台、最上階の展望レストラン直通用1台、低層階店舗およびホール用1台、店舗搬入用1台という構成になっています。

乗用エレベーターのかご内意匠は、カラーステンレスブラックヘアラインと木目調化粧シートを基調としており、シンプルで落ち着いた仕上げとしています。

建物外壁に面する2台のエレベーターは、かご内側面壁に大きな展望窓を設け、開放的な空間を演出しています。

エスカレーターは梅田地下街と接続している地下2階からホールのある地上3階までの動線を担っており、自動運転の採用による省エネルギー化により、環境に配慮した仕様になっています。

クローズアップ



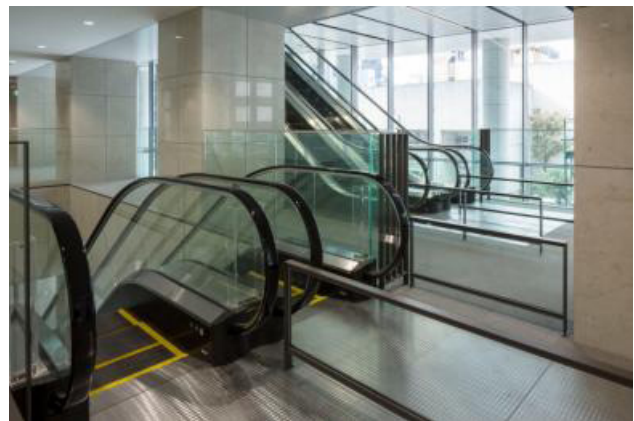
1～5号機 乗用エレベーター 1階乗場



1～5号機 乗用エレベーター かご内



1～5号機 乗用エレベーター かご内



A3～A6号機 エスカレーター

エレベーター仕様 (計 9 台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
1～5	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1600	24	180	5	21 (B1, 1～4, 6～21)	三菱	3, 5号機のみ展望窓付
6	〃	〃	乗合全自動方式	1750	26	180	1	4 (1, 3, 4, 21)		
7	人荷用	〃	〃	1800	26	180	1	24 (B2, B1, 1～22)		兼非常用、車いす仕様
8	乗用	〃	〃	1300	20	105	1	6 (B2, B1, 1～4)		車いす仕様
9	〃	〃	〃	900	13	45	1	2 (B1, 1)		

エスカレーター仕様 (計 6 台)

号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
A1	S600	透明ガラス	30	B2-B1	3830	1	三菱	自動運転 (低速待機)、勾配 35 度
A2	〃	〃	30	B1-1	4324	1		〃
A3, A4	〃	〃	30	1-2	6000	2		〃
A5, A6	〃	〃	30	2-3	6000	2		〃